

基本計画書

基本計画								
事項	記入欄						備考	
計画の区分	大学の収容定員に係る学則変更							
フリガナ設置者	ガッコウホウジン コマザワダイガク 学校法人 駒澤大学							
フリガナ大学の名称	コマザワダイガク 駒澤大学 (Komazawa University)							
大学本部の位置	東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号							
大学の目的	駒澤大学は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、仏教による人間教育を基礎として人格を陶冶することを目的とする。							
新設学部等の目的	本学で学ぶ意欲を有する者に対する入学機会を拡大し、優秀かつ多様な人材を迎え入れることとともに、本学の中期経営計画に基づく新たな編入学制度の構築に資することを目的に、仏教学部、文学部、経済学部、法学部、経営学部の5学部（医療健康科学部及びグローバル・メディア・スタディーズ学部を除く）について、当該学部・学科の入学定員及び編入学定員を変更する（文学部歴史学科考古学専攻及び法学部法律学科夜間主コースを除く）。なお、これに伴う収容定員の変更はない。							
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	仏教学部	年	人	年次人	人		年月第年次	
	禪学科	4	80 (75)	3年次 5 (15)	330 (330)	学士 (禪学)	平成28年4月 第1年次	東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
	仏教学科	4	112 (105)	3年次 7 (21)	462 (462)	学士 (仏教学)	同上	同上
	文学部							
	国文学科	4	134 (125)	3年次 7 (25)	550 (550)	学士 (国文学)	同上	同上
	英米文学科	4	134 (125)	3年次 7 (25)	550 (550)	学士 (英米文学)	同上	同上
	地理学科					学士 (地理学)	同上	同上
	地域文化研究専攻	4	69 (65)	3年次 5 (13)	286 (286)		同上	同上
	地域環境研究専攻	4	64 (60)	3年次 4 (12)	264 (264)		同上	同上
	歴史学科					学士 (歴史学)	同上	同上
	日本史学専攻	4	92 (90)	3年次 4 (8)	376 (376)		同上	同上
外国史学専攻	4	66 (65)	3年次 4 (6)	272 (272)		同上	同上	

新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
		年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
社会学科						学士 (社会学)	平成28年4月 第1年次	東京都世田谷区駒沢1 丁目23番1号
社会学専攻		4	64 (60)	3年次 4 (12)	264 (264)		同上	同上
社会福祉学専攻		4	83 (80)	3年次 6 (12)	344 (344)		同上	同上
心理学科			85 (80)	3年次 6 (16)	352 (352)	学士 (心理学)	同上	同上
経済学部								
経済学科		4	350 (340)	3年次 14 (34)	1,428 (1,428)	学士 (経済学)	同上	同上
商学科		4	246 (240)	3年次 12 (24)	1,008 (1,008)	学士 (商学)	同上	同上
現代応用経済学科		4	152 (150)	3年次 11 (15)	630 (630)	学士 (経済学)	同上	同上
法学部								
法律学科						学士 (法学)	同上	同上
昼間主コース		4	309 (300)	3年次 12 (30)	1,260 (1,260)		同上	同上
政治学科		4	205 (200)	3年次 10 (20)	840 (840)	学士 (政治学)	同上	同上
経営学部								
経営学科		4	340 (330)	3年次 13 (33)	1,386 (1,386)	学士 (経営学)	同上	同上
市場戦略学科		4	185 (180)	3年次 8 (18)	756 (756)	学士 (経営学)	同上	同上
計			—	—	—			
同一設置者内における変更状況 (定員の移行, 名称の変更等)		該当なし						
教育 課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
	科目	科目	科目	科目	単位			

教員	新	学部等の名称	専任教員等					兼任 教員等				
			教授	准教授	講師	助教	計		助手			
組	設		人	人	人	人	人	人				
			員		仏教学部 禅学科	9 (9)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	66 (66)
組	設		仏教学部 仏教学科	10 (10)	1 (1)	2 (2)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	66 (66)		
			文学部 国文学科	9 (9)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	89 (89)		
			文学部 英米文学科	7 (7)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	9 (9)	0 (0)	60 (60)		
			文学部 地理学科 地域文化研究専攻	7 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	51 (51)		
			文学部 地理学科 地域環境研究専攻	4 (4)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	51 (51)		
			文学部 歴史学科 日本史学専攻	7 (7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (8)	0 (0)	103 (103)		
			文学部 歴史学科 外国史学専攻	3 (3)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	96 (96)		
			文学部 社会学科 社会学専攻	5 (5)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	7 (7)	0 (0)	56 (56)		
			文学部 社会学科 社会福祉学専攻	5 (5)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	1 (1)	69 (69)		
			文学部 心理学科	9 (9)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (9)	1 (1)	73 (73)		
		織	設		経済学部 経済学科	13 (13)	2 (2)	5 (5)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	93 (93)
					経済学部 商学科	11 (11)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	14 (14)	0 (0)	104 (104)
					経済学部 現代応用経済学科	9 (9)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	12 (12)	0 (0)	88 (88)
					法学部 法律学科 昼間主コース	8 (8)	5 (5)	4 (4)	0 (0)	17 (17)	0 (0)	100 (100)
		の	分		法学部 政治学科	10 (10)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	93 (93)
					経営学部 経営学科	16 (16)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	90 (90)
	経営学部 市場戦略学科			10 (10)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	13 (13)	0 (0)	74 (74)		
	計			152 (152)	30 (30)	17 (17)	0 (0)	199 (199)	2 (2)	—		
概	設		文学部 歴史学科 考古学専攻	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	101 (101)		
			法学部 法律学科 夜間主コース	3 (3)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	162 (162)		
			医療健康科学部 診療放射線技術科学科	11 (11)	2 (2)	3 (3)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	82 (82)		
			グローバル・メディア・スタディーズ学部 グローバル・メディア学科	10 (10)	7 (7)	3 (3)	1 (1)	21 (21)	1 (1)	47 (47)		
			総合教育研究部	39 (39)	18 (18)	8 (8)	2 (2)	67 (67)	0 (0)	266 (266)		
			国際センター	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)		
			計	64 (64)	30 (30)	15 (15)	3 (3)	112 (112)	1 (1)	—		
要	分		合計	216 (216)	60 (60)	32 (32)	3 (3)	311 (311)	3 (3)	—		
			職 種	専 任		兼 任		計				
教員以外の職員の概要		事務職員	191 (191)		12 (12)		203 (203)					
		技術職員	7 (7)		25 (25)		32 (32)					
		図書館専門職員	20 (20)		0 (0)		20 (20)					
		その他の職員	0 (0)		0 (0)		0 (0)					
		計	218 (218)		37 (37)		255 (255)					

校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 運動場は一部、校舎 敷地と別地 (5kmバス利用15 分)			
	校 舎 敷 地	81,890.46 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	81,890.46 m ²				
	運 動 場 用 地	80,696.04 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	80,696.04 m ²				
	小 計	162,586.50 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	162,586.50 m ²				
	そ の 他	1,719,590.31 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	1,719,590.31 m ²				
合 計	1,882,176.81 m ²	0.00 m ²	0.00 m ²	1,882,176.81 m ²					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
		107,439.84 m ² (101,760.54 m ²)	0.00 m ² (0.00 m ²)	0.00 m ² (0.00 m ²)	107,439.84 m ² (101,760.54 m ²)				
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)				
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数	室				
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点		
		([])	([])	([])	()	()	()		
	計	([])	([])	([])	()	()	()		
図 書 館		面積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数					
		m ²							
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要						
		m ²							
経 費 積 立 方 法 概 要	区 分	開設前年度	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次	
	教員 1 人 当 り 研 究 費 等		395千円	395千円	395千円	395千円			
	共 同 研 究 費 等		6,000千円	6,000千円	6,000千円	6,000千円			
	図 書 購 入 費	232,700千円	232,700千円	232,000千円	232,000千円	232,000千円			
	設 備 購 入 費	1,499,691千円	326,687千円	326,532千円	326,617千円	326,700千円			
学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次			
	1,145千円	860千円	860千円	860千円	千円	千円			
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要			入学検定料収入、特別寄付金収入、国庫補助金収入、資金運用収入、雑収入 等						
既 設 大 学 等 の 状 況	大 学 の 名 称	駒澤大学大学院							
	学 部 等 の 名 称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	人	人		倍		
	人文科学研究科(修士課程)						0.60		東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
	仏教学専攻	2	20	—	40	修士(仏教学)	0.55	昭和27年度	
	国文学専攻	2	5	—	10	修士(国文学)	0.30	昭和27年度	
	英米文学専攻	2	5	—	10	修士(英米文学)	0.20	昭和41年度	
	地理学専攻	2	5	—	10	修士(地理学)	0.40	昭和41年度	
	歴史学専攻	2	15	—	30	修士(歴史学)	0.70	昭和41年度	
	社会学専攻	2	5	—	10	修士(社会学)	0.80	昭和27年度	
心理学専攻	2	10	—	20	修士(心理学)	0.95	昭和43年度		

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学研究科（修士課程） 経済学専攻	2	10	—	20	修士 （経済学）	0.20	昭和42年度	東京都世田谷区駒沢 1丁目23番1号	平成26年度入学定員増 (2人) (12→14)
商学研究科（修士課程） 商学専攻	2	15	—	30	修士 （商学）	0.36	昭和41年度		
法学研究科（修士課程） 公法学専攻	2	5	—	10	修士 （法学）	0.10 0.20	昭和43年度		
私法学専攻	2	5	—	10	修士 （法学）	0.00	昭和43年度		
経営学研究科（修士課程） 経営学専攻	2	10	—	20	修士 （経営学）	0.50	昭和48年度		
医療健康科学研究科（修士課程） 診療放射線学専攻	2	14	—	28	修士 （保健衛生学）	0.38	平成19年度		
グローバル・メディア研究科（修士課程） グローバル・メディア専攻	2	10	—	20	修士 （メディア学）	0.60	平成25年度		
人文科学研究科（博士後期課程） 仏教学専攻	3	5	—	15	博士 （仏教学）	0.23 0.60	昭和32年度		
国文学専攻	3	2	—	6	博士 （国文学）	0.00	昭和42年度		
英米文学専攻	3	2	—	6	博士 （英米文学）	0.16	昭和46年度		
地理学専攻	3	2	—	6	博士 （地理学）	0.00	昭和43年度		
歴史学専攻	3	6	—	18	博士 （歴史学）	0.27	昭和43年度		
社会学専攻	3	2	—	6	博士 （社会学）	0.00	昭和52年度		
心理学専攻	3	2	—	6	博士 （心理学）	0.00	昭和45年度		
経済学研究科（博士後期課程） 経済学専攻	3	2	—	6	博士 （経済学）	0.00	昭和44年度		
商学研究科（博士後期課程） 商学専攻	3	2	—	6	博士 （商学）	0.33	昭和43年度		
法学研究科（博士後期課程） 公法学専攻	3	2	—	6	博士 （法学）	0.00 0.00	昭和45年度		
私法学専攻	3	2	—	6	博士 （法学）	0.00	昭和45年度		

既設
大学等
の状
況

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
経営学研究科（博士後期課程） 経営学専攻	3年	2人	—	6人	博士（経営学）	0.16倍	昭和52年度	東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
医療健康科学研究科（博士後期課程） 診療放射線学専攻	3年	3人	—	9人	博士（保健衛生学）	0.33	平成22年度	
グローバル・メディア研究科（博士後期課程） グローバル・メディア専攻	3年	3人	—	3人	博士（メディア学）	0.33	平成27年度	平成27年度開設
法曹養成研究科 法曹養成専攻	3年	36人	—	108人	法務博士（専門職）	0.31	平成16年度	東京都世田谷区駒沢2丁目12番5号
大学の名称	駒澤大学							
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
仏教学部						1.18		東京都世田谷区駒沢1丁目23番1号
禅学科	4年	75人	3年次15人	330人	学士（禅学）	1.18	昭和24年度	
仏教学科	4年	105人	3年次21人	462人	学士（仏教学）	1.18	昭和24年度	
文学部						1.16		
国文学科	4年	125人	3年次25人	550人	学士（国文学）	1.07	昭和24年度	
英米文学科	4年	125人	3年次25人	550人	学士（英米文学）	1.22	昭和24年度	
地理学科					学士（地理学）	1.12	昭和42年度	
地域文化研究専攻	4年	65人	3年次13人	286人		1.12		
地域環境研究専攻	4年	60人	3年次12人	264人		1.12		
歴史学科					学士（歴史学）	1.21	昭和42年度	
日本史学専攻	4年	90人	3年次8人	376人		1.18		
外国史学専攻	4年	65人	3年次6人	272人		1.15		
考古学専攻	4年	35人	3年次3人	146人		1.37		
社会学科					学士（社会学）	1.15	昭和24年度	
社会学専攻	4年	60人	3年次12人	264人		1.15		

既設大学等の状況

学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
社会福祉学専攻	4	80	3年次 12	344		1.15		東京都世田谷区駒沢 1丁目23番1号	
心理学科	4	80	3年次 16	352	学士 (心理学)	1.11	平成10年度		
経済学部						1.15			
経済学科	4	340	3年次 34	1,468	学士 (経済学)	1.15	昭和41年度		平成26年度入学定員減 (△20人) (360→ 340)、編入学定員減 (△2人) (36→34)
商学科	4	240	3年次 24	1,008	学士 (商学)	1.14	昭和41年度		
現代応用経済学科	4	150	3年次 15	590	学士 (経済学)	1.15	平成19年度		平成26年度入学定員増 (20人) (130→ 150)、編入学定員増 (2人) (13→15)
法学部						1.12			
法律学科					学士 (法学)	1.11	昭和39年度		
昼間主コース	4	300	3年次 30	1,260		1.14			
夜間主コース	4	150	3年次 —	600		1.05			
政治学科	4	200	3年次 20	840	学士 (政治学)	1.14	昭和47年度		
経営学部						1.14			
経営学科	4	330	3年次 33	1,386	学士 (経営学)	1.13	昭和44年度		
市場戦略学科	4	180	3年次 18	756	学士 (経営学)	1.15	平成20年度		
医療健康科学部									
診療放射線技術科学科	4	60	3年次 4 4年次 2	250	学士 (保健衛生学)	1.06	平成15年度		
グローバル・メディア・スタディーズ学部									
グローバル・メディア学科	4	300	3年次 15	1,230	学士 (メディア学)	1.12	平成18年度		

既設
大学等
の
状況

既設大学等の状況	大学の名称	苫小牧駒澤大学								
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	国際文化学部	年	人	年次人	人		0.29		北海道苫小牧市錦岡 521番地293	
	国際文化学科	4	75	—	335	学士 (国際文化学)	0.40	平成10年度		平成23年度入学定員減 (△40人) (150→ 110)、編入学定員減 (△10人) (10→0) 平成25年度入学定員減 (△35人) (110→75)
	キャリア創造学科	4	75	—	225	学士 (国際文化学)	0.12	平成25年度		平成25年度開設
	国際コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (国際文化学)	—	平成14年度		平成25年度より学生募集停止
	附属施設の概要	該当なし								

(注)

- 1 共同学科等の認可の申請及び届出の場合、「計画の区分」、「新設学部等の目的」、「新設学部等の概要」、「教育課程」及び「教員組織の概要」の「新設分」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 2 「教員組織の概要」の「既設分」については、共同学科等に係る数を除いたものとする。
- 3 私立の大学又は高等専門学校の場合、収容定員に係る学則の変更の届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」及び「体育館」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 4 大学等の廃止の認可の申請又は届出を行おうとする場合は、「教育課程」、「校地等」、「校舎」、「教室等」、「専任教員研究室」、「図書・設備」、「図書館」、「体育館」及び「経費の見積もり及び維持方法の概要」の欄に記入せず、斜線を引くこと。
- 5 「教育課程」の欄の「実験・実習」には、実技も含むこと。
- 6 空欄には、「—」又は「該当なし」と記入すること。

学則の変更の趣旨等を記載した書類

1. 学則変更（収容定員変更）の内容

駒澤大学（以下、「本学」という。）は、仏教学部、文学部、経済学部、法学部、経営学部の5学部（文学部歴史学科考古学専攻、法学部法律学科夜間主コース、医療健康科学部診療放射線技術科学科、グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科を除く）について、当該学部・学科の入学定員及び編入学定員の見直しを行い、2016（平成28）年度より、入学定員及び編入学定員を以下のとおり変更する（表1参照）。なお、入学定員及び編入学定員の変更に伴い、当該学部及び大学全体の収容定員に変更が生じることはない。

(表1) 入学定員及び編入学定員の見直しについて (単位：人)

学部	学科		入学定員			編入学定員			収容定員
			変更前	変更後	増減	変更前	変更後	増減	
仏教学部	禅学科		75	<u>80</u>	5	15	<u>5</u>	△10	330
	仏教学科		105	<u>112</u>	7	21	<u>7</u>	△14	462
文学部	国文学科		125	<u>134</u>	9	25	<u>7</u>	△18	550
	英米文学科		125	<u>134</u>	9	25	<u>7</u>	△18	550
	地理学科	地域文化研究専攻	65	<u>69</u>	4	13	<u>5</u>	△8	286
		地域環境研究専攻	60	<u>64</u>	4	12	<u>4</u>	△8	264
	歴史学科	日本史学専攻	90	<u>92</u>	2	8	<u>4</u>	△4	376
		外国史学専攻	65	<u>66</u>	1	6	<u>4</u>	△2	272
	社会学科	社会学専攻	60	<u>64</u>	4	12	<u>4</u>	△8	264
		社会福祉学専攻	80	<u>83</u>	3	12	<u>6</u>	△6	344
心理学科		80	<u>85</u>	5	16	<u>6</u>	△10	352	
経済学部	経済学科		340	<u>350</u>	10	34	<u>14</u>	△20	1,428
	商学科		240	<u>246</u>	6	24	<u>12</u>	△12	1,008
	現代応用経済学科		150	<u>152</u>	2	15	<u>11</u>	△4	630
法学部	法律学科	昼間主コース	300	<u>309</u>	9	30	<u>12</u>	△18	1,260
	政治学科		200	<u>205</u>	5	20	<u>10</u>	△10	840
経営学部	経営学科		330	<u>340</u>	10	33	<u>13</u>	△20	1,386
	市場戦略学科		180	<u>185</u>	5	18	<u>8</u>	△10	756
合計(※)			3215	<u>3315</u>	100	363	<u>163</u>	△200	13584

※ 入学定員及び編入学定員の変更を行わない文学部歴史学科考古学専攻(入学定員35人、編入学定員3人)、法学部法律学科夜間主コース(入学定員150人)、医療健康科学部診療放射線技術科学科(入学定員60人、編入学定員3年次4人、4年次2人)、グローバル・メディア・スタディーズ学部グローバル・メディア学科(入学定員300人、編入学定員15人)を含む数値である。

2. 学則変更（収容定員変更）の必要性

18歳人口が減少傾向にある状況において、本学における入学試験の過去5か年の状況は、志願者数が平均約3万6,000人、合格者数が平均約1万人で推移しており（資料1参照）、本学で学ぶ意欲を有する者が一定数存在していることを示すものである。しかしながら、現行の入学定員総数が3,215人となっているため、必ずしもその要望に対して十分に応えられておらず、本学の人材育成及び教育内容の活性化に資する多様な人材の入学機会を逸していると言える。そのため、本学への入学志望者に対して入学機会を拡大し、より優秀な学生を受け入れることは、社会的要請に応える高等教育機関として、本学が取り組まなければならない重要な課題である。

一方、本学における編入学制度は、従前、各学部・学科ともに若干名を採用するという形態を採っていたが、本学で学ぶ意欲をもつ人々に対して広く学習の場を提供すべく、①短期大学、高等専門学校、専修学校卒業者の学習機会の多様化への対応、②リカレント教育、生涯学習社会へ向けての対応、③適正定員の設定による計画的・効果的教育の実施、④個性豊かな学生交流による大学の活性化促進、⑤臨時的定員の廃止に伴う教員組織、施設・設備等の活用の5つの目的に基づき、2000（平成12）年度から新たに編入学定員を設定し直すに至った。編入学定員の設定に際しては、「平成12年度以降の大学設置に関する審査の取扱方針（平成9年2月6日大学設置・学校法人審議会大学設置分科会決定）」に基づき、臨時的定員50%恒常化後の2004（平成16）年度入学定員の20%を編入学定員枠としたが、その後の学部・学科の改組（地理学科、歴史学科、心理学科、昼夜開講制導入、医療健康科学部、グローバル・メディア・スタディーズ学部、経済学部現代応用経済学科、経営学部市場戦略学科）等に伴い、段階的に見直しが行われ、現行の編入学定員に至っている。しかしながら、近年における本学の編入学定員の充足状況は、各学部・学科ともに厳しい状況となっており、特に、過去5か年における編入学定員の状況は、編入学定員総数363人に対し、志願者数が平均172人、受験者数が平均162人、合格者数が平均97人、入学者数が平均72人で推移しており、編入学定員の充足状況は20%前後となっている（資料2参照）。これは、全国的な編入学者数の減少傾向、特に、短期大学からの4年制大学への編入学生の著しい減少との関連も考えられるが（資料3及び資料4参照）、入学定員の10～20%にあたる高い水準に設定された現行の編入学定員や、一定数の編入学者を見込めた本法人設置の短期大学の廃止も、編入学定員の充足状況が低迷する要因と考えられる。また、このことに起因して、近年では編入学生の学力の低下が見受けられるようになり、編入学生に対する教育課程の維持が難しくなっていることも挙げられ、教育の質保証及び学生への良質な教育機会の提供の観点から、本学の編入学制度の現状に対する危機感が本学内で醸成されている。

以上のことから、今後の本学にとって相応しい適正な入学定員及び編入学定員の在り方を検討し、編入学定員を200人減員のうえ、入学定員を100人増員するという、この度の学則変更（収容定員変更）に至った。

なお、学生募集にあたっては、資料1に示す志願者数の推移とともに、若干の地域差はあるものの、教職員の積極的な学生募集活動と各都道府県の同窓会の協力等により全国各地から本学への入学を希望する多数の志願者を確保することができていることから、入学定員を100

人増加させても、学生募集に何ら問題が生じることはなく、長期的かつ安定的な学生確保を実現していくことができると考えている。

この度の学則変更（収容定員変更）によって、入学者及び在学者に対して不利益を与えることはなく、むしろ、入学定員が増加することにより、本学の入学希望者に対して本学への入学機会を広げることにつながることに、入学希望者に対するニーズに応え得るものになる。また、より多様な人材が本学に入学することによって、本学の人材育成及び教育内容が活性化し、より良い人材を社会に輩出することに繋げることができる。

3. 学則変更（収容定員変更）に伴う教育課程等の変更内容

この度の学則変更（収容定員変更）は、編入学定員を減じて入学定員を増加させることにより、本学で学ぶ意欲を有する学生に対する入学機会を拡大し、優秀かつ多様な人材を迎え入れることを目的とした措置によるものである。また、学則変更（収容定員変更）による学部及び大学全体の収容定員の増加を伴うものではないため、現行の教育課程や教育方法、教員組織、大学全体の施設・設備には特段の影響が及ぶことはなく、必要かつ十分な体制を堅持することができる。

資料目次

資料 1 過去 5 か年の編入学試験実施状況

資料 2 短期大学から 4 年制大学への編入学者数・編入学率の推移

資料 3 4 年制大学への編入学者数の推移

資料 4 過去 5 か年の入学試験実施状況

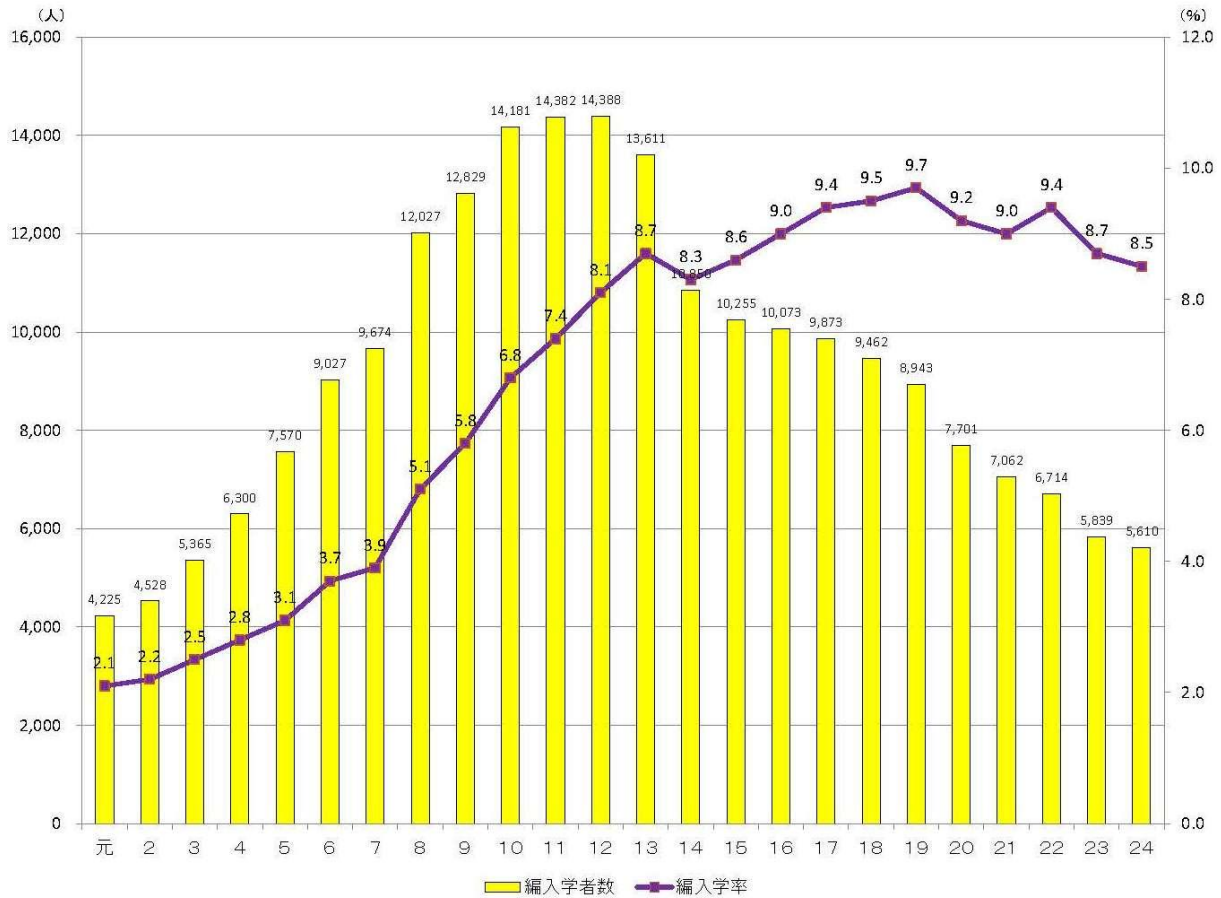
(資料1) 過去5か年の入学試験実施状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平均
志願者数	34,541人	39,222人	38,636人	33,828人	35,758人	36,397人
合格者数	9,796人	10,378人	10,763人	10,437人	11,423人	10,559人
入学者数	3,978人	3,952人	3,807人	3,653人	3,770人	3,832人

(資料2) 過去5か年の編入学試験実施状況

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平均
志願者数	174人	168人	202人	159人	158人	172人
受験者数	161人	154人	196人	149人	154人	162人
合格者数	98人	98人	109人	86人	94人	97人
入学者数	73人	76人	73人	70人	67人	72人
編入学定員	363人	363人	363人	363人	363人	363人
充足状況	20%	21%	20%	19%	18%	20%

(資料3) 短期大学から4年制大学への編入学者数・編入学率の推移



(出典) 文部科学省「学校基本調査」

(資料4) 4年制大学への編入学者数の推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
編入学受入数	14,650人	13,249人	12,549人	11,837人	10,585人	10,006人
短期大学卒業生	8,943人	7,701人	7,062人	6,714人	5,839人	5,610人
高等専門学校卒業生	2,998人	2,911人	2,977人	2,898人	2,769人	2,539人
専修学校(専門課程)卒業生	2,709人	2,637人	2,510人	2,225人	1,977人	1,857人

(出典) 文部科学省「学校基本調査」